

### ～リハビリ通信～



今年度から作業療法の一環で「園芸」を実施しています。3月はジャガイモの植え付けを行いました。参加をされた患者様からは、「大きなジャガイモが採れるといい」、「カレーにして食べたい」などの感想が聞かれ、今から収穫が楽しみとなっています。近年は社会復帰後の就労先として「農業」が注目を浴びています。今後は時代的なニーズとして考慮しながら、発展的にプログラムを展開して「地域」と繋がることも意識していきたいと思っています。



### 学生がボランティアに来てくれました！

3月は当院に作業療法士を目指す学生にボランティアとして来院して頂きました。内容はクイズ大会をしたり、ヨーヨーが得意な学生には音楽に合わせて様々な得意技を披露して頂きました。患者様からも「クイズも工夫がされていて面白かった」、「ヨーヨーはプロのような技でびっくりした」などの感想が聞かれとても好評でした。今回のような身近な社会交流を大切にして、今後も地域の方々と様々な取り組みをしていけたらと考えています。



# もりのたより



## 家族懇談会

平成 25 年 3 月 9 日

第13回目となる家族懇談会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、19名のご家族の参加をいただきました。今回の懇談会では、ご家族同士の交流の場を大切に考え、「ご家族の感じている心配なこと 問題となっていること」をテーマにして、職員を交えた複数のグループに分かれて懇談会を行いました。日頃の心配事や今後の不安に思っている



ことであったり、逆に生き甲斐となっていることなどのさまざまな話が挙がっていました。病院職員もさまざまなご家族の気持ちや考えをお聞きすることができ、よりよい時間を過ごせたと感じております。今後も、家族懇談会を有意義なものにするために、ご家族のみなさまにご協力をいただければと思います。

次回の家族懇談会は9月を予定しております。多くの参加を心よりお待ちしております。

地域医療連携室



## ～ お知らせ ～

### 年間予定

- 6月 夏祭り 防火訓練
- 9月 家族懇談会
- 10月 運動会
- 11月 滑川まつり・滑川町文化祭

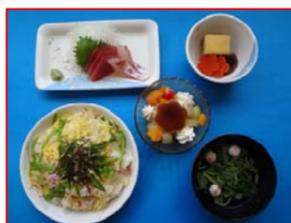
### 衣料品販売会

平成 25 年 3 月 27 日 (水)

患者様を対象とした衣料品販売会を開催しました。春物を多く取り揃え、華やかなお店づくりが出来、患者様にも好評でした。



### 行事食 (3月)



- ちらし寿司
- お吸い物
- お刺身
- 京風五目豆腐の煮物
- プリンアラモード

## 病院機能評価受審のご報告

平成 25 年 2 月 12 日～14 日



(財)日本医療機能評価機構の病院機能評価 (Ver. 6.0) を受審しました。平成 20 年 3 月に「認定病院 (Ver. 5.0)」となり 5 年間の認定期間が満了する為、更新審査を受けた次第です。病院機能評価とは、病院が医療の質と安全の向上を目的として組織的に適切な活動をしているかどうかを第三者機関である (財)日本医療機能評価機構が、客観的に評価をする仕組みです。審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」となります。当院としましては、地域の方々に安全・安心、且つ信頼の得られる医療機関として医療サービスを提供できるよう努力して参りました。

このたびの受審を通して、改めて医療サービスの在り方や院内業務の改善点等がより明確となり整理する機会を得ましたので、これらの課題を改善しより良い病院づくりに取り組んでまいります。



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704  
 TEL: 0493-56-3191 FAX: 0493-56-4831 HP: <http://www.kokoro.or.jp>  
 発行: 医療法人 昭友会 埼玉森林病院 広報委員会



# 『うつ病について』



精神科医師 新出泰士

早いものでもう4月です。4月は「うつ病」が増える時期とも言われています。そこで、精神科の疾患の中でも特に典型的なうつ病に関して簡単に説明しようと思います。

まず原因として言われているのは、うつ病患者様は元々うつ病になりやすい性質をもっています。そういった性質をもった方が、何らかのストレスがかかった時に発病するといわれています。ただ、ストレスと言っても単に悲しいことや苦しいことというわけではなく、職場で昇進するといった周りから見て良いことも本人にとってはストレスになることがあり、環境の変化には要注意です。

次に症状ですが、第一に生活のリズムの変化です。うつ病は不眠を伴います。不眠といっても、うつ病の人に多いのが一旦眠れても途中で目が覚めてしまうといった中途覚醒、または朝方に目が覚めてしまうといった早朝覚醒があります。また一日の中でも調子の良し悪しがあり大抵は朝方に調子が悪く、夕方になると調子が回復するといった気分の日内変動を認めます。

第二にエネルギーの低下があります。これがうつ病のメインの症状でもあります。疲れやすさや、億劫感が目立ち、趣味や遊びですら面倒になります。仕事などは能率が上がらず集中力も低下します。

他にも様々な症状はありますが、典型的なうつ病であれば、早期に治療する事で回復する例は多くあります。もし気になることがありましたら早めに医師に相談してはいかがでしょうか？

## 皆様の声をお聞かせください

当院では、院内に「ご意見箱」を設置しています。その目的としましては、患者様や関係者の方々が当院に対して抱くご意見・ご要望等をお伝え頂くことによって当院が療養環境や医療サービスの改善を行い、より良いサービスを提供していこうとする取り組みです。設置場所は、各病棟に1台ずつの他、新館1階ロビーと本館1階地域医療連携室窓口にそれぞれ置かれています。ご要望・ご意見等がある方は、どうぞご利用ください。



医療サービス改善委員会

# 院内研修

## 院内感染対策

平成 25 年 1 月 16 日

患者様、医療従事者を感染から守るため定期的に研修を行っています。正しい手洗い方法、手袋、マスク、ガウンの使用法、医療器具の洗浄、消毒、滅菌方法などを学びました。職員一同院内感染防止に努めてまいります。



## 精神保健福祉

平成 25 年 2 月 20 日

精神障がい者に関する法律の変遷を事例を交えて学び、その後精神保健福祉法の対象、目的、内容などについて詳しく学びました。患者様の人権を尊重し、より良い医療を提供できるよう努めてまいります。



## BLS (Basic Life Support : 一次救命処置)

平成 25 年 3 月 8 日

一次救命とは特殊な器具や医薬品を使用せずに行う救命処置のことです。具体的には心臓マッサージや気道の確保、AED(自動体外式除細動器)の使用法など体験演習を交え学びました。突然の心停止などの緊急事態に取るべき対応を適切に行えるよう演習を繰り返してまいります。



## ALS (Advanced Life Support : 二次救命処置)

平成 25 年 3 月 15 日

二次救命とは病院など設備の整った環境で有資格者により行われる救命処置です。急変した患者様の状況や場所などをあらかじめ設定し実際に点滴や心電図、薬剤などを用いてシミュレーションを行いました。BLSと同様に演習を繰り返してまいります。

## CVPPP (Comprehensive Violence Prevention and Protection Programme : 包括的暴力防止プログラム)

平成 25 年 3 月 22 日

暴力によって生じる不利益や暴力に至るメカニズムなど根拠を踏まえた内容の講義を受けました。また実際に起こり得る暴力に対しての離脱方法やどのようにして患者様の安全を守るのかなど、対処方法を実技演習を通して学びました。患者様の安全を第一に考えた行動ができるよう演習を繰り返してまいります。

